

平成29年 多賀城市教育委員会第3回定例会議事録

- 1 会議の年月日 平成29年3月22日(水)
- 2 招集場所 市役所3階 第一委員会室
- 3 出席委員 教育長 小畑 幸彦 委員 菊池 すみ子
委員 樋渡 奈奈子 委員 根來 興宣
- 4 欠席委員 委員 浅野 憲隆
- 5 説明のため出席した事務局職員
副教育長兼教育総務課長 松岡 秀樹
学校教育課長 身崎 裕司(秘密会時退室)
生涯学習課長 萱場 賢一(秘密会時退室)
文化財課長 郷右近正晃(秘密会時退室)
参事兼教育総務課長補佐 佐藤 良彦
- 6 傍聴人 なし
- 7 記録係 教育総務課主査 山形 剛大
- 8 開会の時刻 午後1時
- 9 議事日程
日程第1 前回議事録の承認について
日程第2 議事録署名委員の指名について
日程第3 諸般の報告
事務事業等の報告
日程第4 議事
議案第5号 職員の人事について
日程第5 その他

教育長

ただいまの出席者は4名であります。定足数に達しておりますので、これより平成29年の第3回定例会を開会します。なお、浅野委員につきましては、事前に欠席の旨連絡がありましたので、御報告いたします。

日程第1 議事録の承認について

教育長

はじめに、平成29年第2回定例会の議事録について、承認を求めます。

議事録については、事前にお配りしておりますので、本日は朗読を省略いたします。

前回定例会の議事録について承認を求めますが、御異議ありませんか。

(「はい」の声あり)

それでは異議がないものと認めまして、前回定例会及び臨時会の議事録については、承認されました。

日程第2 議事録署名委員の指名について

教育長

続きまして、議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員は、多賀城市教育委員会会議規則第21条第3項の規定により、教育長において菊池委員、樋渡委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

日程第3 諸般の報告について 事務事業等の報告

教育長

これより、本会議に入ります。

それでははじめに事務事業等の報告をいたします。

諸般の報告、平成29年第2回教育委員会定例会以降の事務事業の執行状況及び諸会議等の状況は、次のとおりです。

教育総務課関係、2月13日から25日間の会期で開催された「平成29年第1回市議会定例会」は、予定どおり3月9日に閉会いたしました。教育委員会関係議案を含め、提出された議案はすべて可決されました。

学校教育課関係、市立学校の「卒業式」は、3月10日に中学校、3月17日に小学校で執り行われ、小学校585名、中学校603名が卒業しております。

平成29年度の「入学式」は小・中学校とも4月10日に執り行われます。

教職員の異動につきましては、市内での異動を含めて、転出が60名、転入が64名となっております。そのうち、小学校長1名、中学校長3名が退職となります。

生涯学習課関係、3月4日及び5日、「文化センターまつり」が開催され、

1, 904名の入場者がありました。24団体が展示、16団体が舞台上で日ごろの活動の成果を発表したほか、パンアート、押し花やダンスの体験コーナーで多くの市民が「見て、聞いて、体験して、楽しむ」催しに参加しました。

3月11日、生涯学習100年構想実践委員会主催の「あすなる教室の閉講式」が、市民活動サポートセンターで開催されました。

同日、市立図書館が入居する多賀城駅北ビルA棟の開館からの来館者数が、150万人を超えました。

前回定例会以降に実施された主な社会教育事業等は別表のとおりです。

文化財課関係、3月10日、3月29日に開催を予定している「第9回多賀城南門等復元整備検討委員会議」の事前説明のため、文化財課長等が東京大学に出張し、佐藤委員と藤井委員に説明の上、指導をいただきました。

3月20日、「政宗が育んだ伊達な文化」の「日本遺産認定記念シンポジウム」が仙台国際センターで開催され、パネラーとして市長が登壇しました。文化財課長等はシンポジウム実行委員会のメンバーとして参加しました。

同日、「宮城県被災文化財等保全連絡会議公開シンポジウム」が東北歴史博物館で開催され、教育長等が参加いたしました。

3月22日、「平成28年度第2回文化財保護委員会」が市役所で開催され、教育長、副教育長、文化財課長等が出席いたしました。天童家文書の市指定文化財追加指定について審議いただき、あわせて平成28年度文化財課事業の報告を行いました。

平成29年3月22日提出、教育長、以上でございます。

それでは、ただいまの報告について、質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

それでは、質疑がないものと認め、事務事業等の報告を承認いたします。

日程第4 議事

議案第5号 職員の人事について

教育長

これより、議事に入りますが、本日の議案第5号は人事案件であります。秘密会としたいと思いますが、よろしいですか。

(「はい」の声あり)

異議がないようですので、これより秘密会といたします。

それでは、関係課長以外は、暫時、退室願います。

(学校教育課長、生涯学習課長、文化財課長 退室)

(秘密会の会議録については、別途作成)

それでは、関係課長に入室願います。

(学校教育課長、生涯学習課長、文化財課長 退室)

日程第5 その他

教育長

次にその他に入ります。各委員等から特に議題にしたい事項等ありましたら
願いたいします。生涯学習課長。

生涯学習課長

前回定例会におきまして、樋渡委員から市立図書館を市の直営から指定管理
に移行したことによる費用的な効果に関する御質問があり、管理運営経費等の
比較ができる資料を提出させていただき旨の回答をしておりました。

今回配付させていただいております資料は、1年前のものになりますが、平
成28年第1回多賀城市議会定例会の予算特別委員会に提出した資料のうち、
表紙に記載の「1 多賀城市立図書館管理運営費等比較」の部分を抜粋したも
のでございます。

市の直営時代の平成22年度決算額と、指定管理移行後の平成28年度予算
額を比較したものです。平成28年度と平成29年度では、新市立図書館の管
理運営経費に大きな違いはございませんので、この資料によって直営時代と平
成29年度の管理運営費用等の違いを御理解いただけるものと思ひまして、用
意させていただきました。

まず、1ページの下の方表1「指定管理料の内訳」がありますが、こちらは指
定管理者が積算した資料になります。今回市の積算額は示しておりませんけれ
ども、市で行った積算額を下回っていたことから、指定管理に移行することに
費用面での効果があると認められたところでありました。

資料の2ページの2の市立図書館面積比較をご覧ください。

新市立図書館の面積は専有部分のみの数値になりますが、単純に計算します
と旧市立図書館の面積の2.17倍となります。

また、3ページ上の(3)の、のべ開館時間数についてですが、新市立図書館
は年中無休とし、開館時間を延長したことから、これも単純に計算しますと旧

市立図書館の2.15倍となります。

面積の増加、開館時間の増加、さらに開架図書の増加などにより、市立図書館の運営体制も拡大しなければならないこととなりますので、同じページの4の市立図書館職員数比較表のとおり、直営時代に26人だった職員数も、63人、2.42倍に増加しなければならないこととなりました。

1ページにお戻りください。

平成22年度決算額と平成28年度予算額比較表、そしてその下に比較表を補足するものとして、平成28年度指定管理料の内訳を表した表1、同じく市立図書館が区分所有建物に移転したことにより生じることとなった、駅北ビルA棟の共益費負担金の内訳を表した表2を掲載しております。

比較表の合計欄を見ますと、平成28年度予算では平成22年度決算と比較して約1億5,000万円の増加で、率にして1.95倍となりますが、共益費負担金、これは、区分所有建物を所有することで生じることとなった経費ですが、こちらを除きますと約1億1,300万円の増加で、率にして1.72倍となります。

また、人件費関係につきましては、下の表1になりますが、指定管理料のうちの人件費1億5,831万2,517円と、上の比較表の平成22年度決算額の1人件費、2報酬、3共済費の合計の1億1,107万6,679円を比較しますと、約4,800万円の増加で、率にして1.44倍となります。

市立図書館の施設規模、開館時間、提供するサービス、運営スタッフ数などの拡大に比較して、比例的に管理運営経費が増加するとは限りませんし、単純に率でもって比較することは難しいとは思いますが、現在の市立図書館の利用状況などに鑑みますと、費用は大きく増加しているものの、相当程度増加が抑制されているものと考えております。

以上となります。

教育長

よろしいでしょうか。樋渡委員。

樋渡委員

3ページに市立図書館職員比較表とありますが、指定管理となってから、直営よりも非常勤の割合が高くなっていると言えるということでしょうか。

生涯学習課長

多賀城市では「非常勤」という呼び方をしておりましたが、指定管理者では「契約社員」となり、「契約社員」にもいろいろな種類があり、必ずしも我々が言うところの「非常勤」とは合致しない部分もあります。ただ、開館時間が増えて交代勤務をするということもありますので、正職員がずっとついている

というよりも効率的な職員配置ができるということで、こういった職員体制になっております。

さらに、司書資格に関しては、以前よりも保有しているスタッフが相当増えていると言えます。従前の移転する前の人数では、12名程度でしたが、移転後は37名となっています。非常勤のような勤務形態のスタッフは増えていますが、資格者についても相当アップしていると言えます。

樋渡委員

ありがとうございます。

教育長

ほかにございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

それでは、本日の議案等の審議をすべて終了いたします。

これをもって、多賀城市教育委員会第3回定例会を終了いたします。

午後4時54分閉会

この議事録の作成者は次のとおりである。

教育総務課 主査 山形 剛大

この議事録の正確なことを認め、ここに署名する。

平成29年4月27日

多賀城市教育委員会

教育長 印

委員 印

委員 印